

議事録

平成20年度 第74回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成20年5月13日(火) 13:30～14:30

場 所 北方キャンパス本館E701会議室

出席者 <委員> 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、板谷外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、稲月学生部長、二宮教務部長、晴山都市政策研究所長、木原国際教育交流センター長、赤塚学術情報総合センター長、田村入試センター長

配付資料

- 1 欠員補充申請書(法学部)
- 2 国際環境工学部 特任研究員受入申請一覧
- 3 アジア文化社会研究センターの設置について
- 4 - 1 公立大学法人北九州市立大学 情報セキュリティポリシーの概要
- 4 - 2 情報セキュリティポリシー
- 4 - 3 情報セキュリティポリシー 実施要領(総則)
- 4 - 4 情報セキュリティポリシー 実施要領(教員編)
- 4 - 5 情報セキュリティポリシー 実施要領(学生編)
- 4 - 6 情報セキュリティポリシー 実施要領(事務員編)
- 4 - 7 情報セキュリティポリシー 実施要領(システム管理者編)
- 4 - 8 情報セキュリティポリシー 実施要領(システム技術者編)
- 4 - 9 情報セキュリティポリシー 実施要領(一時利用者編)

冒頭、第73回教育研究審議会議事録(案)について確認。

第1号 教員の採用について

* 資料1-1のとおり、法学部からの申請に基づき、平成15年3月31日で割愛により退職した加波眞一教授の後任として、民事訴訟法学担当の教員1名の欠員補充について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

議事録

第2号 特任研究員の受け入れについて

- * 資料2のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、特任研究員2名の受け入れについて提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第3号 アジア文化社会研究センターの設置について

- * 資料3のとおり、アジア文化社会研究センターの設置及び同センター長の選考について提案。

アジア文化社会研究センターの専任教員が学術情報総合センターの委員に入るのであれば、調整をお願いしたい。

アジア文化社会研究センター規程の第5条第1項第3号に専任教員とあるが、ICSEADとの連携の将来的な可能性を考えて規定した。

アジア文化社会研究センター長は、教育研究審議会の委員になるのか。

委員数の上限(20人)を超えてしまうこととなるので、今年度は委員としない。委員数を増やす場合は、定款変更について市当局との協議などが必要となるが、来年度は地域創生学群長も教育研究審議会の委員として考えないといけない。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第4号 北九州市立大学情報セキュリティーポリシーについて

- * 資料4-1、4-2、4-3、4-4、4-5、4-6、4-7、4-8、4-9のとおり、北九州市立大学情報セキュリティーポリシーについて提案。

試験問題などの入試に関する情報や、学期末試験の採点結果などの学生情報、人事情報など、それぞれの部署で特に情報セキュリティーの観点から管理が必要となるものについて、入試センター、教務部、総務課それぞれでルールを作っていただきたい。

学生情報や入試情報などのデータを一元管理できるファイルの置き場所等についても今後考えていく予定である。

産学連携の点で言うと、企業が求めるセキュリティーレベルである必要がある。企業が不安に思うと共同研究から逃げてしまうので、大学側のセキュリティー体制を示さなければならぬ。

この情報セキュリティーポリシーについて承認していただければ、情報の取り扱いに関

議事録

するチェックリストを作るので、まずはそれに沿って情報の取り扱い方をチェックしていただきたい。また、保持している情報については保護レベル毎の分類をお願いしたい。パソコンの廃棄はどのように行っているのか。一元的に行えないか。学術情報課で一元的に行えるよう、今後検討したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

報告

次回の審議会を5月20日(火)に開催する予定である旨、報告があった。